

未来へつなぐ、「対話」と「共感」 林市政 3期目スタート



令和元年第1回臨時会での所信表明(要約抜粋)

今般の選挙において、無投票当選という栄誉をいただきました。初心を忘れず、職責の重さを厳粛に受けとめ、市政発展のため全力を尽くす所存でございます。

1期・2期目に引き続き、「対話」と「共感」をモットーとし、皆様とともに、自然の恵み多き「ふるさと山県」を次代へ引き継いでいく「安心で快適な住みよいまちづくり」を目指してまいります。

今年度は、新たな元号「令和」がスタートした年であり、本市では、東海環状自動車道のインターチェンジ開通が予定されているほか、大河ドラマ「麒麟がくる」が放送決定され、主人公の明智光秀ゆかりの地である本市をPRする好機であり、その魅力を全国に発信できる年であると考えております。

3期目は4つの重点施策、包括的な子育てと女性の活躍支援、IC開通を契機としたまちづくりの推進、健康寿命の延伸と高齢者の活躍支援、防災減災による市民の安全性確保等を掲げ、全力で進めてまいります。

今後も、議会をはじめ、市民の皆様との「対話」と「共感」により、全力を尽くしてまいりますので、これからの市政運営に、格別のご支援、ご協力をお願い申し上げます。3期目の市政運営にあたっての所信表明とさせていただきます。

山県市長 林 宏 優

拡充を目指す4つの重点施策

1 「包括的な子育て」と「女性の活躍」支援

山県市の合計特殊出生率は岐阜県内でも低く、労働力不足も進む中、女性の就労支援などは喫緊の課題です。

具体策として…

- ・教育ICTの推進
- ・就労環境向上を目指す独自の優良企業認定制度の創設
- ・主食費等を含む保育料の無償化
- ・出産祝金の支給
- ・不妊治療費等支援
- ・婚活サポート など



2 「IC開通」を契機としたまちづくりの推進

東海環状自動車道の開通が近づいています。造るのは国、生かすのは市の役割と認識し、これを契機とした交流人口増加と地域経済活性化を推進します。

具体策として…

- ・駅前機能を目指すバスターミナル整備
- ・地域公共交通体系再整備
- ・企業誘致と並行し、市内中小企業の振興に関する施策を推進
- ・山県市の魅力発信
- ・移住・定住促進、多世代同居・近居促進 など



3 「健康寿命の延伸」と「高齢者の活躍」支援

市民の幸せは、単に長寿であるだけでなく、健康に生きることが大切であり、健康寿命の延伸が重要です。

具体策として…

- ・より受けやすい健診体制の整備
- ・介護予防・生活支援サービスの充実
- ・学校体育施設の無料開放
- ・「日本スポーツマスターズ2019」や「ねんりんピック2020」をきっかけとしたスポーツ促進や文化振興の促進 など



4 防災減災による市民の安全性確保等

安全に暮らしていくために自助・共助はきわめて重要ですが、行政としては正しい情報の迅速な伝達や道路橋梁^{りょう}を含む公共施設等の耐震化対策が重要な要素となります。

具体策として…

- ・個人のブロック塀や空家撤去の促進
- ・屋外拡声器と戸別受信機の更新
- ・移動系IP無線機の整備
- ・三田又川等の河川改修や西武芸橋等の耐震化
- ・耐震性防火水槽の拡充 など

